

# 北神けいろうの国政報告：6月号

いつも大変お世話になっています。

## 鳩山民主党と一緒に政治を変えて行こう！

民主党の新しい代表に鳩山由紀夫が選ばれました。

新しい体制になって、ますます民主党は結束しています。皆様からも代表選挙について様々なご意見を頂戴しました。決まったからには、「今の政治を変えなければならない」という思いを共有して、新しい政治の流れを起こそうではありませんか。

## 民主党は税金の無駄遣いを正して、財源をつくる

最近の麻生総理・自民党は、政権を担当する者の矜持も、恥も外聞もなく、野党のように批判ばかりしています。その一つが、民主党の政策について、「一体、どこにそのような財源があるのか」と躍起になっています。

確かに、民主党は、子育て支援の拡充や、農業所得補償制度の導入、さらには、年金・医療・介護などの福祉の拡充を主張しています。これらを実行するためには、我々の試算では、約15兆円ほど必要です。

この15兆円のお金をつくり出すためには、私たちは徹底的に税金の無駄遣いを正します。これに対して、自民党政権は、今回の一連の経済対策では巨額の借金をしました。また、数年後には、消費税を増税すると法律にも明記しました。

増税や借金をせずに、財源を捻出するためには、予算全体を全ての事業にわたって洗い出さなければなりません。これは予算をつくることと同じことです。ところが、野党は、政権を担ってから、はじめて予算をつくる法的権限を与えられます。その時に、はじめて予算の情報を独占している役所に対して、情報開示するように命令できるのです。

政権をとるまでは、野党として、大枠の方向性を示すしかありません。

(注)。国の予算は「一般会計」と裏帳簿の「特別会計」とあわせて、おおよそ210兆円あります。つまり、私たちの政策15兆円を生み出すためには、今の予算を1割ほど削らなければなりません。

自民党・官僚連合体は、「1割も削れるはずがない。民主党の言うことは非現実的だ」と開き直っています。しかし、皆様、民間の会社で経費を1割削るくらいよくあることですよ。なぜ、民間ができることを、役所ができないのでしょうか。官僚の天下り団体に流れている税金だけでも、12兆円以上もあるのです。

(注) ① 補助金の見直し	6.4兆円
② 天下りの廃止	1.3兆円
③ 特殊法人・特別会計の廃止	3.8兆円
④ 国家公務員の人件費の削減	1.1兆円
⑤ 所得税等の見直し	2.7兆円
計	15.3兆円

## 自民党こそ政権党として財源を示すべきだ

そもそも自民党政権は、税金の無駄遣いがたくさんあることを知っただけで、全くそれを明らかにしません。自分でやらずに、野党に対して、「予算の無駄遣いを示せ」と言っている姿は、無責任を通り越して、ただただあきれざるばかりです。

予算編成権もない野党を批判する前に、政権党としての矜持をもって、「今の税金の使い方には、無駄がありません」ということを国民に説明すべきではないでしょうか。